年間授業計画　様式例

高等学校 令和５年度（　学年用）　教科　地理歴史　　科目 世界史探究

教　科：　地理歴史　　科　目：　世界史探究　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　選択

教科担当者：畑島　宗之

使用教科書：（『詳説世界史』山川出版社　　）

教科　地理歴史　　の目標：

【知識及び技能】世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的にまとめる技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、

【学びに向かう力、人間性等】歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うと

科目　世界史探究　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解しているとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	単元:文明の成立と古代文明の特質 【知識及び技能】文明誕生の条件、各地域の古代文明の特徴を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】おもな古代文明の立地について考察するとともに、文明による違いを多面的・多角的に考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 古代文明に対して抱いた興味・関心や疑問について追究する。	・指導事項 1 文明の誕生 2 古代オリエント文明とその周辺 3 南アジアの古代文明 4 中国の古代文明 5 南北アメリカ文明 ・教材　詳説世界史ノート（ノート） タペストリー（図説） 世界史用語集(用語集) ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】都市の成立や文字の使用など、古代文明に共通する歴史的特質を理解している。オリエントの大半が乾燥地帯であること、そのなかで大河流域のメソポタミアとエジプトで灌漑農業をもとにいち早く文明化したことを理解している。 【思考・判断・表現】各種資料をもとに、古代文明の特質を多面的・多角的に考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】古代文明について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	単元:中央ユーラシアと東アジア世界 【知識及び技能】中央ユーラシアの遊牧民の軍事力と東アジアの王朝の変容が連動していることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】遊牧民族の動きが東アジアを含めた地域に大きな影響を及ぼしたことを多面的・多角的に考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 遊牧という生活様式により生じた軍事力とその影響に対して抱いた興味・関心や疑問について追究する。	・指導事項 1 中央ユーラシア―草原とオアシスの世界 2 秦・漢帝国 3 中国の動乱と変容 4 東アジア文化圏の形成 ・教材　詳説世界史ノート（ノート） タペストリー（図説） 世界史用語集(用語集) ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】中央ユーラシアの厳しい環境に適応した遊牧民やオアシス民の生活のありさまや、彼らの周辺の諸勢力との関係を理解している。 【思考・判断・表現】各種資料をもとに、遊牧民の軍事力と東アジアの動きを多面的・多角的に考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】中央ユーラシアと東アジア世界について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	○	○	○	9
	定期考査			○	○		1
	単元:南アジア世界と東南アジア世界の展開 【知識及び技能】南アジアの古代王朝の変遷と東南アジアにおける国家形成の特徴を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】仏教などの宗教の成立と各王朝との関係を多面的・多角的に考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 自然環境が豊かな世界における歴史的な動きに対して抱いた興味・関心や疑問について追究する。	・指導事項 1 仏教の成立と南アジアの統一国家 2 インド古典文化とヒンドゥー教の定着 3 東南アジア世界の形成と展開 ・教材　詳説世界史ノート（ノート） タペストリー（図説） 世界史用語集(用語集) ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】南アジアで生まれたさまざまな宗教・文化が、南アジアの社会や周辺諸地域へ与えた影響を理解している。 【思考・判断・表現】各種資料をもとに、インド・東南アジアの特徴を多面的・多角的に考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】南アジア世界と東南アジア世界について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	○	○	○	6
	単元:西アジアと地中海周辺の国家形成 【知識及び技能】イランの各王朝とギリシア・ローマ世界の特徴を理解	・指導事項 1 イラン諸国家の興亡とイラン文明 2 ギリシア人の都市国家	【知識・技能】イラン諸国家・アテネの民主政・ギリシア文化・ローマの地中海支配・キリスト教の成立について理解する。 【思考・判断・表現】各種資料をもとに、西				

2学期	する。 【思考力、判断力、表現力等】イランの各王朝が東西文明間で担った役割とギリシア・ローマが近代ヨーロッパに及ぼした影響について多面的・多角的に考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 乾燥した地域に発生した様々な動きに対して抱いた興味・関心や疑問について追究する。	3 ローマと地中海支配 4 キリスト教の成立と発展 ・教材　詳説世界史ノート（ノート） タペストリー（図説） 世界史用語集(用語集) ・一人１台端末の活用　等	アジアとギリシア・ローマ世界の特徴を多面的・多角的に考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】地中海周辺地域について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
	単元:イスラーム教の成立とヨーロッパ世界の形成 【知識及び技能】イスラーム世界の成立とヨーロッパ世界の成立を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】イスラーム勢力が強大となったこと、東西ヨーロッパの基礎が築かれたことを多面的・多角的に考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 地中海を挟んだ二つの世界に対して抱いた興味・関心や疑問について追究する。	・指導事項 1 アラブの大征服とイスラーム政権の成立 2 ヨーロッパ世界の形成 ・教材　詳説世界史ノート（ノート） タペストリー（図説） 世界史用語集(用語集) ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】イスラーム教の成立と拡大、東西ヨーロッパ世界の成立について理解している。 【思考・判断・表現】各種資料をもとに、イスラーム世界の特徴を多面的・多角的に考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】イスラーム世界とヨーロッパ世界の成立について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
3学期	単元:イスラーム教の伝播と西アジアの動向 【知識及び技能】イスラーム教が中央アジア・南アジア・東南アジア・アフリカに受容された経緯と西アジアにおける政治・経済・社会の変化を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】上記地域へのイスラーム教の拡大の背景・影響を多面的・多角的に考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 イスラーム世界の拡大に対して抱いた興味・関心や疑問について追究する。	・指導事項 1 イスラーム教の諸地域への伝播 2 西アジアの動向 ・教材　詳説世界史ノート（ノート） タペストリー（図説） 世界史用語集(用語集) ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】中央アジア・南アジア・東南アジア・アフリカの各地でどのようにイスラーム化が進んだのかを理解している。 【思考・判断・表現】各種資料をもとに、イスラーム世界の拡大を多面的・多角的に考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】イスラーム教の伝播と西アジアの動向について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	○	○	○	5
	単元:ヨーロッパ世界の変容と展開 【知識及び技能】ヨーロッパにおけるカトリック教会の普遍的な権威と各国の動きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】各国の盛衰やその宗教との関係を多面的・多角的に考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 近代ヨーロッパにつながる動きに対して抱いた興味・関心や疑問について追究する。	・指導事項 1 西ヨーロッパの封建社会とその展開 2 東ヨーロッパ世界の展開 3 西ヨーロッパ世界の変容 4 西ヨーロッパの中世文化 ・教材　詳説世界史ノート（ノート） タペストリー（図説） 世界史用語集(用語集) ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】中世の西ヨーロッパで発達した商業の活動状況、ビザンツ帝国の盛衰、封建社会の衰退、キリスト教の影響について理解している。 【思考・判断・表現】各種資料をもとに、中世ロッパの特徴を多面的・多角的に考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】中世ヨーロッパについて、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	○	○	○	9
	定期考査			○	○		59